

2026年

発達障害などのある子どものための ソーシャルスキルトレーニング SST

申込み〆切
5 / 20

SST(ソーシャルスキルトレーニング)とは？

SST(ソーシャルスキルトレーニング)は人との関わり方や感情のコントロールなど社会生活に必要なスキルを学ぶ支援方法です。学校や放課後等デイサービスなどでも広く取り入れられています。

講師の野口先生は、大学で子どもの発達や行動に関する専門分野を研究されている先生で、さらには八戸市内の学校の巡回相談をされており実践家でもあります。

この機会にじっくりと、SSTについてのお話をお聞きしてみませんか。

日時

5 / 30 土

9:30 ~ 11:30

(9:00~受付)

定員

100 名

参加費

500 円

会場

八戸市福祉公民館(類家)

2階 大会議室

講師

公認心理師・臨床心理士

野口 和也 先生

八戸学院大学短期大学部こども教育学科教授

主な経歴：東京都杉並区 出身

2019年4月豊岡短期大学こども学科教授を経て

2021年より現職

専門：発達臨床心理学, 子育て支援, 応用行動分析
保育・教育場面へのコンサルテーション

臨床心理士として関東・関西圏で、乳幼児健康診査や親子教室から発達相談に従事。

また、20年近く相談室を飛び出し、保育・教育現場に伺い先生方と子どもたちについて共に考える巡回相談を行っている。現在、八戸の「発達支援ボランティアのパズルリング」というグループで開催している発達障害のある子どもたちのソーシャルスキルトレーニング (SST) のスーパーバイザーとして活動の助言をしている。



／ いろいろな方にオススメ ／

保育園・幼稚園などの保育士
小・中学校・特別支援学校などの教員
放課後デイサービス、障害児通所支援事業所
児童養護施設の職員、保護者など
子どもとかかわるお仕事をしている方

主 催:パズルリングボランティアの会
共 催:八戸市自閉症(児)親の会

お申込みは

予約フォーム又は
メールから
お申し込みください



✉: ishioka-reiko@ozzio.jp